

喜界町図書館

図書館だより 10月号

〒891-6201 喜界町大字赤連小字樋口前30番地



【通算 第220号】

2014(平成26)年10月21日発行

TEL:0997-65-0962

FAX:0997-65-2523

e-mail:kikailib@town.kikai.lg.jp



喜界町図書館30周年記念式典

長島公佑氏頌徳碑除幕式 記念式典・講演会のお知らせ

- ・日時 平成26年11月16日(日)
- ・場所 喜界町図書館
- ・日程
9:00~9:30 受付
9:30~9:45 頌徳碑除幕式
9:50~10:10 開館30周年記念式典
10:10~11:40 記念講演
講師:出水沢藍子氏
演題「内なる奄美をみつめて」
11:45~11:55 アトラクション
祝唄(界真子・嘉村美里)
喜界高等学校ブラスバンド部
11:57~12:00 閉会式

(11月) 図書館カレンダー

※ ■ は、休館日です。(毎週月曜日、第1木曜日)
・開館時間 午前10時~午後6時

日	月	火	水	木	金	土
10/26	10/27 休館日	10/28	10/29	10/30	10/31	1 おはなし会
2	3 休館日	4	5	6 資料休館日	7	8 おはなし会
9	10 休館日	11	12	13 移動図書館 のぞみ幼稚園 第2保育室 早町学童	14 おゆみ幼稚園 第1保育室 子育て支援	15 午後1時 ~休館
16 特別休館	17	18 移動図書館 早町小学 校1~3年	19 早町小学 校4~6年	20 子育て支援 来館日	21	22 おはなし会
23	24 休館日	25	26	27	28	29 おはなし会
30	12/1 休館日	12/2	12/3	12/4	12/5	12/6 ミニフェスタ

毎月23日
こどもといっしょに読書の日

「本は家族の一員です！」

2014年 読書週間(10/27~11/9)

標語「めくる めぐる本の世界」

「読書の秋」と呼ばれる季節がやってきました。よく本を読む人はもちろん普段あまり読書をしない人も、この機会に1冊読んでみませんか
いろいろな本が読める図書館に足を運んでみませんか



おはなし会・ミニ映画

毎週土曜日 午後2時~2時40分

9月の統計

- ・貸出し冊数 H26年度合計 4,318冊 19,544冊
- ・来館者数 H26年度合計 1,698名 10,264名

《喜界島の歴史・伝承・伝説を探る》 ～10月号～

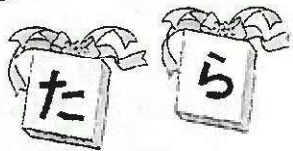
喜界島の謎・幻の時代(古代より中世・近世の時代)

- その他の遺構……平成20年度調査の大ウフ遺跡(下段)では、直径25cmの円形のピットから牛の骨が出土した。口の部分(あごと歯)のみの出土であったが、周辺の遺構の状況からして実際にピット(穴・くぼみ)に入れられていたのは頭骨全体であったと考えられている。この大ウフ遺跡(下段)からは、他にも同様のピットが確認されている。同じく大ウフ遺跡(下段)調査では、直径25cmのピットから古銭が6枚重なった状態で出土した。X線撮影の結果、6枚はいずれも北栄銭(ほくそうせん・中国のお金)であることが確認された。
- 《これまでの城久遺跡の遺物(前の時代から残されたもの。自然遺物と人工遺物(石器・土器など)や遺構(残存する古い建築物)についてまとめてみたい。》
- 一期(9世紀から11世紀前半)の遺物は、標高120メートルに立地する山田中西遺跡・前畑・大ウフ遺跡まで出土しているが、遺構については、半田口遺跡において堀立柱建物跡、大ウフ遺跡で火葬墓が確認されている。
- 二期(11世紀後半から12世紀)では、標高140～160メートルに立地する山田中西・山田半田・遺跡で大型堀立柱建物跡やそれに付随する住居・倉庫群が展開する。それに対しやや標高の低い120メートル付近に展開する小ハネ・大ウフ遺跡(上段)では堀立柱建物跡に加え、鍛冶関連遺構・遺物が集中する地点があり、特に前畑・大ウフ遺跡では鍛冶などの工房跡があると考えられる。
- 三期(13世紀から15世紀)の遺構・遺物は、標高90～110メートル付近の大ウフ遺跡(下段)・半田遺跡・赤連遺跡に展開しており、最終的には現集落に収束していったものと考えられる。

(文責: 登山 典 壽)

【引用文献資料】

- ・ 喜界島城久遺跡群の発掘調査 澄田 直敏
- ・ 古代末期の境界世界～城久遺跡群と石江遺跡群を中心にして～
- ・ 沖縄大百科事典 ヨーゼフ・クライナー、吉成直樹、小口雅史 編
- ・ 広辞苑



《おとなの本》

- ☆『降り積もる光の粒』角田 光代著 文藝春秋
旅好きだけど、旅慣れない。そんなスタイルだからこそ出会えたひと、もの、風景。旅の記憶を集めたエッセー集
- ☆『それは秘密の』乃南 アサ著 新潮社
恋すれど。恋なくば。恋ゆえに。恋という厄介きまる心慣が綾なす男と女の“科学反応”を名手が描破する。!
- ☆『どろにやいと』成井 昭人著 講談社
亡き父の後の継ぎ、万病に効くというお灸「天祐子霊草麻王」を行商するわたし。父の顧客名簿を頼りに日本海沿いの村を訪れる。ある日、帰りのバスに乗り遅れ一泊することになった。ここは魔境か桃源郷か。
- ☆『おだまりローズ』～子爵夫人付メイドの回想～
ロジャー・ハリソン著 白水社
- ☆『旅の人、島の人』依 万智著 ハモニカブックス
- ☆『怪談四代記』～八雲のいたずら～ 小泉 凡著 講談社
- ☆『孤独の力』五木 寛之 著 東京書籍
- ☆『かたづの!』中島 京子著 集英社
- ☆『異次元の館の殺人』芦辺拓著 光人社
- ☆『荒神!』宮部 みゆき著 朝日新聞出版



《子どもの本》

- ☆『どんぐりむらのほんやさん』
なかや みわ 文・絵 学研教育出版
素敵な本がたくさん登場します。その素敵な本とお客様との出会いのために、頑張る本屋さんのお仕事を描きます。
- ☆『すすめ! きゅうじょたい』鈴木 まもる絵 金の星社
ぼくたちきゅうじょたい。こまったことならおまかせ。くまのこがきからおりられなくなったどうする? きゅうじょたいしゅつどうだ。
- ☆『おはなしばあさんと風来坊』川端 誠 文・絵
町外れの農家にとめてもらうことになった風来坊。ところがそこは「かみなりばあ」とよばれるおばあさんの家だった。町娘のさちから、まえば昔話が得意なやさしいばあさんだときいて..
- ☆『グレース・ケリー』瑞樹 菜穂著 ポプラ社
- ☆『月へ行きたい』松岡 敬 著 福音館書店
- ☆『あきやさいのわっしょい!』柿田 ゆかり絵 ひかりのくに